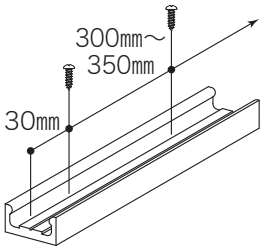
インターフィット床見切り（被せ型）

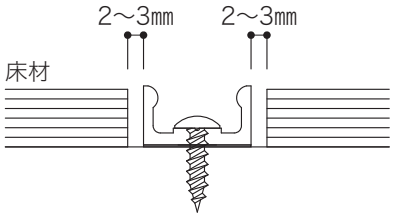
ご注意 車の中など、高温になる場所に放置しないようお願いします。変色、変形、劣化の原因になります。
材質は「塩ビ樹脂」になります。廃棄の際は分別にご留意ください。

(1)ベースを下地に固定します。

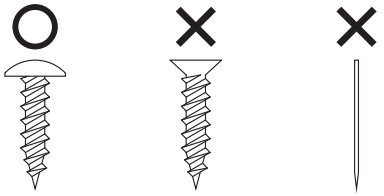
・両端からは30㎜の位置に、中間部は300～350㎜ピッチでビスを真っ直ぐ打ち込んで固定してください。
・コンクリート下地の場合はゴム系接着剤とビスを併用して固定してください。
（コニシ：G-77・セメダイン等）
・ピンタッカーは使用しないでください。
・床材の伸縮に対応するため、ベースと床材の間を2～3㎜程度あけてください。



床材伸縮に対応するため2～3㎜の隙間



〈12㎜フロア、通常直貼りフロア用見切り〉

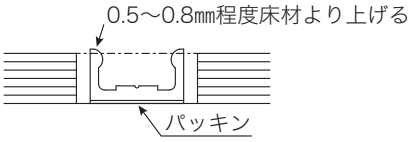


ビス頭がベースにくい込みやすい形状を避けてください。

〈スマートハード用見切り〉

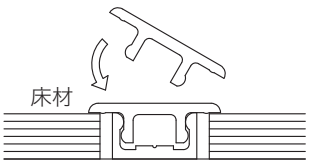
ビス頭がベース上に露出しやすい形状を避けてください。
ビス頭が露出すると、フタと干渉しはめにくくなります。

※ベース固定の際の注意点
・ベースが床材より少し上がる程度に、パッキンなどで高さを調整してください。
（フタが完全に入らないと、軋み等の問題が生じます）

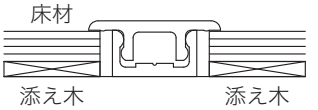


(2)カバーをはめ込みます。

12㎜フロアの場合の納まり

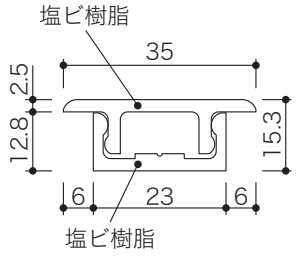
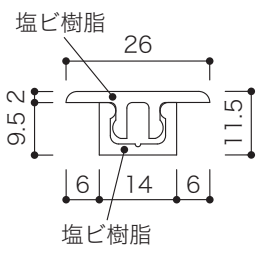


直貼りフロアの場合の納まり



■断面図

〈12㎜フロア、通常直貼りフロア用見切り〉



〈スマートハード用見切り〉